

タイトル	河西勝教授 略歴・著作目録等
著者	
引用	季刊北海学園大学経済論集, 58(4)
発行日	2011-03-31

河西 勝教授 略歴・著作目録等

1. 学 歴

昭和36年4月	北海道大学教養部理類入学
昭和41年3月	北海道大学農学部農業経済学科卒業（農学士）
昭和41年4月	北海道大学大学院農学研究科農業経済学科入学
昭和43年3月	北海道大学大学院農学研究科農業経済学終了（修士修了）
昭和45年4月	北海道大学大学院経済学研究科経済政策専攻博士後期課程入学
昭和47年3月	北海道大学大学院経済学研究科経済政策専攻博士後期課程単位取得満期退学
平成11年9月	博士（農学）・北海道大学 「第一次大戦前における小麦・砂糖市場の発展とドイツ農業の生産力形成」

2. 職 歴

昭和43年4月	専修大学美唄農工短期大学農業経営学科講師（昭和45年3月まで）
昭和47年4月	北海道大学経済学部助手
昭和50年4月	北海学園大学経済学部講師
昭和52年4月	北海学園大学経済学部助教授
昭和56年4月	北海学園大学経済学部教授
昭和56年4月	北海学園大学大学院経済学研究科修士課程担当
平成10年4月	北海学園大学大学院経済学研究科博士課程担当
昭和61年8月～12月	カナダ・レスブリッジ大学客員教授
平成2年8月～3年7月	英国ワーリック大学社会学部客員研究員
平成9年9月～12月	カナダ・レスブリッジ大学客員教授

3. 所属学会

経済理論学会，進化経済学会，日本コーポレート・ガバナンス・フォーラム

4. 研究業績

著 書

1977年12月	共著『資本論を学ぶⅤ』	有斐閣
1977年12月	共著『経済学批判2』	社会評論社
1979年3月	共著『経済原論』	世界書院
1979年12月	共著『経済学原理論』	社会評論社

1984年3月	単著『北海道における郵便貯金とパーソナルファイナンス』	北海道郵政局
1985年7月	共著『宇野弘蔵の世界』	有斐閣
1989年7月	共著『経済理論学会年報第26集』	青木書店
1990年4月	共著『世界農業問題の構造化』	世界評論社
1999年10月	共著『経済理論学会年報第36集』	青木書店
1992年7月	単著『農業資本主義—その歴史と論理—』	世界書院
1995年7月	共著『エンゲルスと現代』	御茶の水書房
2009年4月	単著『企業の本質—宇野原論の抜本的改正—』	共同文化社

訳書

2000年6月	共訳 OECD『世界の規制改革』	日本経済評論社
---------	------------------	---------

論文

1969年3月	単著「パルプスの農業恐慌論」	『専修大学美唄農工短期大学年報』(1)
1971年7月	単著「パルプスと帝国主義—世界市場と農業恐慌を中心に—」	『北海道大学経済学研究』21(1)
1972年3月	単著「パルプスと帝国主義—植民政策と崩壊を中心に—」	『北海道大学経済学研究』21(4)
1973年3月	単著「ドイツ社会民主党の農業論争に関する若干の考察」	『北海道大学経済学研究』23(1)
1974年1月	単著「帝国主義段階と農業問題—大内力『農業経済学序説』への批判的覚書—」	『北海道大学経済学研究』23(4)
1974年9月	単著「土地合体資本と地代論」	『北海道大学経済学研究』24(3)
1974年12月	単著「差額地代と収穫逓減法則について」	『北海道大学経済学研究』24(4)
1975年7月	単著「ブラッセル砂糖協定(1902年)からみたドイツ農業の特質」	『北海学園大学経済論集』23(1)
1975年10月	単著「地代論と土地改良」	『北海学園大学経済論集』23(2)
1976年1月	単著(翻訳)ヘルマン・マエウル「ラントシャフト信用制度における国民経済的諸問題」	『北海学園大学経済論集』23(3)
1976年3月	単著「差額地代Ⅱの論理」	『北海学園大学経済論集』23(4)
1986年2月	単著(翻訳)ウラディミール・アンドレフ「資本の国際的集中と世界資本主義の再編」	『北海学園大学開発論集』49(4)

1987 年 10 月	単著「農業集約化の諸前提（１）（２）	『北海学園大学経済論集』
1988 年 1 月	（３）」	35（２），（３），（４）
1988 年 3 月		
1990 年 3 月	単著 Finance Capital in the Highest Stage of Capitalism	『北海学園大学経済論集』 37（４）
1990 年 12 月	単著「地代と土地所有」	『北海学園大学経済論集』 38（２）
1991 年 9 月	単著「穀物関税政策の展開」	『北海学園大学経済論集』 39（２）
1991 年 12 月	単著「19世紀末農業危機の克服—ポーゼン州の場合—」	『北海学園大学経済論集』 39（３）
1993 年 12 月	単著 Privatization in East Germany; A Case Study of the Shipbuilding	『北海学園大学経済論集』 41（３）
1994 年 1 月	単著「トロイハント方式は成功したか—東ドイツの民営化—」	『月刊フォーラム』 1月号
1994 年 3 月	単著 An Explanation for Uno's Political Economy	『北海学園大学経済論集』 41（４）
1994 年 7 月 ～ 10 月	単著「契約と財産の経済学（１）（２）（３）（４）」	『月刊フォーラム』 7， 8， 9， 10月号
1996 年 10 月	単著 How to Restructure Hilferding's "Finance Capital"?	『北海学園大学経済論集』 44（２）
1996 年 10 月	単著「流通形態論」	『北海学園大学経済論集』 44（２）
1997 年 1 月	単著「生産過程論」	『北海学園大学経済論集』 44（３）
1997 年 3 月	単著「分配関係論」	『北海学園大学経済論集』 44（４）
1998 年 10 月	単著「貿易戦争から企業倫理へ」	『北海学園大学経済論集』 46（２）
2000 年 3 月	単著「第一次大戦前のドイツ農業における生産力形成と金融資本」	『北海学園大学開発論集』 (65)
1998 年 11 月	共著「中国における地域開発政策の課題—改革開放以降の地域間格差と食糧需給の問題を中心に—」（カマルディン氏との共著）	『北海学園大学開発論集』 62
1999 年 11 月	共著「中国産物流通体制の自由化と内陸果樹産地の市場対応—ウイグル自治区トルファン中心に—」（カマルディン氏との共著）	『北海学園大学開発論集』 64
2002 年 3 月	単著「福祉国家，財政赤字，そして税制改革」	『北海学園大学経済論集』 49（４）
2004 年 3 月	単著「コーポレート・ガバナンス—そして三段階の政治経済学—」	『北海学園大学経済論集』 51（３・４）
2006 年 6 月	単著「宇野理論の挫折と転換—企業の本質・形態・ガバナンスをめぐる—」	『北海学園大学経済論集』 54（１）

2008年3月	単著「小麦・砂糖世界市場とドイツ農業	『北海学園大学経済論集』
2008年6月	生産力(1)(2)(3)」	54(4), 55(1), (2)
2008年9月		
2008年3月	単著「企業の本質(1)(2)(3)(4)	『北海学園大学経済論集』
2008年6月	(5)」	55(4), 56(1), (2), (3),
2008年9月		(4)
2008年12月		
2009年3月		
2009年3月	共著「夕張調査研究ノート(1) 一夕張	『北海学園大学経済論集』56(4)
	における中小零細事業者の経営実態と課	
	題」(川村雅則氏との共著)	
2009年12月	単著「ヨーロッパにおける租税国家の成	『北海学園大学経済論集』57(3)
	立」	
2010年3月	単著「公開会社の現代化(序説) 一法人	『北海学園大学経済論集』58(1)
	金融・統治・課税一」	
2010年12月	単著(翻訳)リチャード・バード「なぜ	『北海学園大学経済論集』58(3)
	法人に課税するか」	

学会報告

1988年10月	単独「土地資本概念について」	経済理論学会
1989年7月	単独 Finance Capital	英国 CSE
1993年7月	単独 Privatization in East Germany	英国 CSE
1998年10月	単独「イギリス左翼のコーポレート・ガ	経済理論学会
	バナンス論争」	
2007年10月	単独「企業の本質・形態・ガバナンス」	経済理論学会
2008年7月	単独「労働価値説と限界原理」	経済理論学会北海道部会
2008年10月	単独「労働価値説と限界原理の統合」	経済理論学会
2010年10月	単独「公開会社の現代化一法人金融・統	経済理論学会
	治・課税の二大転換一」	